

九州情報大学研究論集

第2巻 第1号

■論文

戦略ビジョン策定のための諸課題

— GEとSAS の事例を中心として — ……………井 上 善 海 …………… 1

個別企業による国内需要の予測方法について

— 設備機械製造業の事例 —……………坂 本 徹 …………… 15

海軍燃料廠における技術開発

— 石炭液化の研究開発と石油精製技術 —……………野 田 富 男 …………… 29

大学におけるレポート・ライティングの教え方について……………吉村富美子 …………… 49

宗教的真理観についての研究

— 親鸞思想を中心としての考察 —……………中 山 彰 信 ……………172

■資料

米国会計学会の原価計算概念と基準の発展

— 原価計算概念及び基準委員会報告書を中心に —……………平 島 鹿 蔵 …………… 63

最近のドイツにおける電子帳簿保存の具体的展開

— 正規のデータ貯蔵簿記の諸原則 (GoS) と正規の情報支援簿記
システムの諸原則 (GoBS) の訳出 —……………福 浦 幾 巳 …………… 97

■翻訳

Peter Blickle, Kommunalismus, Parlamentarismus, Republikanismus.

Historische Zeitschrift, Bd. 242 (1986), S. 529-556.

邦訳・若干の訳注と解題……………前 間 良 爾……………131

■書評

東ドイツ農業の到達点と限界

— 谷口信和『二十世紀社会主義農業の教訓』に寄せて —……………原 田 溥……………155

九州情報大学

2000年3月